

登米市教育委員会 10 月定例会議 会議録

会議の名称	令和3年第12回登米市教育委員会10月定例会議	
開催日時	令和3年10月27日(水)	
	午後 1時30分 開会	
	午後 4時26分 閉会	
開催場所	登米市役所 中田庁舎1階 101会議室	
教育長氏名	教育長	小野寺 文晃
出席委員氏名	委員	畠山 信弘
	委員	小野寺 範子
	委員	大久保 芳彦
	委員	佐竹 美香
	委員	須藤 勝子
欠席委員		
傍聴者		
事務局職員氏名	教育部長	平山 法之
	教育部次長	小林 和仁
	教育部次長兼学校教育管理監	二階堂 順一郎
	教育総務課長	新田 公和
	学校教育課長	菅原 正博
	生き生き学校支援室長	鈴木 司
	学校再編推進室長	白岩 登世司
	生涯学習課長兼東京オリンピック・パラリンピック推進室長	山形 敦
	文化財文化振興室長	日野 裕子
	教育支援センター所長	佐藤 智哉 欠席
書記	教育総務課 課長補佐	津藤 順
議題	報告第22号	一般事務報告について
	議案第37号	令和4年度登米市育英資金及び浅野兄妹奨学資金奨学生の決定について
会議結果	報告第22号	報告
	議案第37号	決定

() は、発言なし部分

議題・ 発言・ 結果	小野寺教育長	<p>(開会 (午後 1 時 3 0 分)) ただ今から、令和 3 年第 12 回登米市教育委員会 10 月定例会議を開会します。開会時間は、午後 1 時 3 0 分とします。</p>
	小野寺教育長	<p>事務局より教育委員会議の進行について、確認の申し出があります。事務局より説明願います。</p>
	新田教育総務 課長	<p>9 月定例会議において、畠山委員より教育委員会議の進行に関し、議案に関わる重要案件については、協議の経過を会議録に記載しておく必要があるのではないかと要望がありました。 宮城県教育委員会や近隣教育委員会の状況確認を行ったところ、様々でありました。一部、会議録に記載している教育委員会も見受けられました。 一方では、協議途中において案件として会議録に記載することで、忌憚のない意見交換の妨げになる可能性も否めないとの考えもあります。 本日、委員の皆様には協議途中においても会議録に記載するのか、または、これまで通り会議録に残さずその他の協議とするのか、いずれにするかご協議いただきたいと思ひます。</p>
	小野寺教育長	<p>説明が終わりました。委員の皆さんの意見をお願いいたします。</p>
	畠山委員	<p>「教育大綱」や「学校再編」など今後議事となる重要案件について、議事となるまでの協議内容が大変重要な内容となるので、その他として取り扱うのではなく、議事の次に事務局提案として、項目を設け十分な話し合いを行った経過を会議録に記載していくことが重要と考えます。</p>
	大久保委員	<p>会議録に記載する重要案件の考え方について、検討が必要と思ひます。また、意見交換の中で、いろいろな考え方が発言されることも大変重要と考えますので、これまでの会議録に記載しない形も必要と考えます。</p>
	畠山委員	<p>今後議事になる案件のみを重要案件として取り扱ってはどうかとの提案です。</p>
	小野寺委員	<p>私も、畠山委員の提案のように重要案件については、経過が分かるようにした方が良く考えます。</p>
	佐竹委員	<p>経過を確認するためにも会議録に記載することは必要と考えます。</p>
	須藤委員	<p>重要な案件については、協議の経過が大切であり内容の変化を会議録に記載することが必要と考えます。</p>
	小野寺教育長	<p>重要案件を議案とするまでの経過を記載していくことが重要との意見が多く聞かれました。</p>
	大久保委員	<p>確認ですが、会議録はこれまで通り公開されますか。</p>
	小野寺教育長	<p>登米市ホームページで公開いたします。</p>
	小野寺教育長	<p>これからの会議において、重要案件については議案となる前の協議についても会議録に記載することといたしますが、ご意見ありますか。</p>

<p>議題・ 発言・ 結果</p>		<p>(「なし」の声あり)</p>
	<p>小野寺教育長</p>	<p>今後の会議の進行について、事務局より説明願います。</p>
	<p>新田教育総務課長</p>	<p>今後の会議の進行については、教育長が重要と認める案件について、お配りいたしました「登米市教育委員会議規則」第9条(会議の順序)第6号「その他」として「課長等報告」を設け、会議録の記載は、第24条(会議録の記載事項)第6号「教育長において必要と認める事項」として、会議録に記載したいと思います。</p>
	<p>小野寺教育長</p>	<p>事務局の説明が終わりました。ご質問はありませんか。</p>
		<p>(「なし」の声あり)</p>
	<p>小野寺教育長</p>	<p>ご意見がないものと認め、教育委員会議の進行に「課長等報告」を設け会議録に記載することといたします。 つきましては、本日その他で予定しておりました、「(4)登米市立小中学校等再編構想の改定について」と「(5)登米市教育大綱等の見直しについて」の2件について、最終的に議案として審議いただく予定でありますので、「課長等報告」とさせていただきますのでよろしくお願いいたします。</p>
	<p>小野寺教育長</p>	<p>それでは、前回までの教育委員会会議録の承認に入ります。 前回までの会議録の承認については、事前配布により内容を確認していただいていることとし、説明を省略させていただきたいと思いません。</p>
	<p>小野寺教育長</p>	<p>会議録の内容についてご異議ありませんか。</p>
		<p>(「なし」の声あり)</p>
	<p>小野寺教育長</p>	<p>ご異議がないものと認め承認することとします。</p>
<p>小野寺教育長</p>	<p>会議録署名委員の指名を行います。 私から指名してよろしいでしょうか。</p>	
	<p>(「はい」の声あり)</p>	
<p>小野寺教育長</p>	<p>ご異議がないようですので、1番 畠山委員、2番 小野寺委員にお願いします。</p>	
<p>小野寺教育長</p>	<p>日程第1、報告第22号「一般事務報告について」を上程します。 「教育長の一般事務報告について」、私から報告いたします。</p>	
	<p>(一般事務報告について、令和3年9月29日から10月26日までの会議・行事等への出席状況やその概要などについて、別紙資料1及び資料1-②に基づき報告)</p>	
	<p>(教育長の)一般事務報告が終わりました。この件についてご質問はありませんか。</p>	

議題・ 発言・ 結果	須藤委員	<p>部長等連絡調整会議において、新型コロナウイルス感染症に対し緩みがないようにとの指示があったようですが、感染者が少なくなっているからこそ対策の徹底が必要と考えます。今後の登米市の制限等について説明願います。</p>
	平山教育部長	<p>「リバウンド防止徹底期間」が今月末までとなっております。本市の新型コロナウイルス感染症対策本部会議が明日開催されます。詳細は明日の会議で決定いたします。</p>
	大久保委員	<p>部長等連絡調整会議の「令和3年度登米市食と農の連携推進事業」について説明願います。</p>
	平山教育部長	<p>この事業は、塩分（ナトリウム）と野菜（カリウム）のバランスの良い食事を目指し、あわせて、地場産野菜の普及のための事業であります。本市は、脳血管疾患の死亡率や子供も大人も肥満割合が高くなっております。</p>
	佐竹委員	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で、教職員との意見交換する機会も無くなり、教職員の考えや思いを聞くことが出来なくなっています。若手教員の病休等も増加傾向とのことで、教職員にも新型コロナウイルス感染症の影響も少なからずあると思います。心のケアの継続的な研修等が必要と思います。</p> <p>学校に配布された抗原検査キットのガイドラインが作成されていないとのことですが、検査を行う教職員に感染リスクもあるので、ガイドラインは必要と思います。</p>
	菅原学校教育課長	<p>検査方法については、説明書と説明動画で確認しながら行うこととなります。検査の実施は、医療機関の受診を原則とし、受診出来ない緊急的な場合にのみ使用することとなっております。</p>
	須藤委員	<p>養護教諭や保健主事の研修が必要と思います。感染リスクや検査結果にも関わりますので、早期に研修が必要と思います。</p>
	小野寺教育長	<p>意見を参考しながら進めて行きたいと思います。</p>
	小野寺教育長	<p>ほかにご質問はありませんか。</p> <p>（「なし」の声あり）</p>
	小野寺教育長	<p>ご質問がないようですので、報告第22号「一般事務報告について」は、以上といたします。</p>
	小野寺教育長	<p>議事に入ります。</p> <p>日程第2、議案第37号「令和4年度登米市育英資金及び浅野兄妹奨学資金奨学生の決定について」を上程します。</p> <p>事務局から説明をお願いします。</p>
	平山教育部長	<p>（議案朗読）</p>
	新田教育総務課長	<p>（議案内容を別添資料に基づき説明）</p>

議題・ 発言・ 結果	小野寺教育長	事務局の説明が終わりました。ご質問はありませんか。 ※個人に関する質問等は記載しておりません (登米市個人情報保護条例 登米市個人情報保護条例施行規則)
	畠山委員	本市の子供たちが、将来の夢と志を叶えることができるよう応援をしてもらいたいと思います。
	小野寺委員	今回4名の奨学生のうち「登米市育英資金貸付基金」が3名、「登米市浅野兄妹奨学資金貸付基金」が1名となっております。本人の申し出により決定するものなのか説明願います。
	新田教育総務課長	「登米市浅野兄妹奨学資金貸付基金」は合併時において、旧豊里町が個人から寄付され運用してきた基金を引き継いでおりますので、「登米市浅野兄妹奨学資金貸付基金」は豊里町域の奨学生に、他の町域は「登米市育英資金貸付基金」としております。
	小野寺教育長	その他にご質問はありますか。 (「なし」の声あり)
	小野寺教育長	ご質問がないようですので、議案第37号「令和4年度登米市育英資金及び浅野兄妹奨学資金奨学生の決定について」は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。 (「異議なし」の声あり)
	小野寺教育長	ご異議がないようですので、日程第2、議案第37号「令和4年度登米市育英資金及び浅野兄妹奨学資金奨学生の決定について」は、原案のとおり決定することとします。
	小野寺教育長	課長等報告に入ります。 (1)「登米市立小中学校等再編構想の改定について」説明をお願いします。
	白岩学校再編推進室長	(報告内容を別添資料に基づき説明)
	小野寺教育長	説明が終わりました。ご意見等はありませんか。
	畠山委員	確認ですが、中学校再編の東部地区については、東和地区、登米地区、津山地区を合わせると登米市の3分の1程度の面積となり大変広い地域となります。毎日の通学に時間がかかることと思います。東和町の錦織や米谷は中田町の方が近く、津山町も豊里町に近い地区もあります。中学校の再編に伴う学区制の考え方については、実態を把握しながら進めていく必要があると考えます。
	白岩学校再編推進室長	原則として各学年が2クラス以上になるように再編することとしています。そのため、東和地区、登米地区、津山地区の組み合わせとしております。 学区の考え方については、小学校が各町域1校で進めておりますので中学校の学区についても町域を割らない形で進めていきたいと考

<p>その他</p>	<p>えております。町域を分けることで生徒数の均等化ができますが、同じ小学校の生徒が同じ中学校に入れられない状況になることになり、子供のことを大優先に考え町域を割らないこととしております。</p> <p>通学時間については、広い地域にはなりますが、スクールバスを活用したいと考えております。今後、再編準備委員会等で再編後の中学校の位置を決定していくこととなりますが、概ね1時間以内で通学できる場所にしたいと考えております。</p> <p>なお、中学校の再編についても、地域説明会を開催し、地域の皆様のご意見も参考にしながら進めていきたいと考えております。</p> <p>畠山委員</p> <p>東和町米川地区から佐沼高校まで宮城交通バスで35分程度掛かります。スクールバスは停車回数も多くなるので通学時間が長くなることが想定されます。</p> <p>スクールバスは住民バスと併用したとしても、年間約3億円の経費が掛かっているのに、東和地区だけでも、嵯峨立、鱒淵、上沢、綱木の沢、相川地区からのスクールバス運行は相当な費用負担が発生することを危惧しています。</p> <p>白岩学校再編推進室長</p> <p>当室の想定では、東和地区から東部地区の中心部まで20数キロ程度と考えております。なんとか、スクールバスで1時間以内に通学可能と考えております。</p> <p>また、スクールバスの本数が増えるので経費も嵩みますが、統合することで施設の維持管理経費、人件費等を削減することが可能と考えており、予算面についても考慮しながら進めていきたいと思っております。</p> <p>畠山委員</p> <p>中学校の再編で2クラス以上になるように再編するとのことですが、新田とか東和のような生徒の少ない学校は、佐沼や中田のように生徒の多い学校と比べて成績が劣るのでしょうか。</p> <p>鈴木生き生き学校支援室長</p> <p>令和3年5月に実施された全国学力学習調査結果においては、生徒数が少ない学校の成績が劣るようなことはありませんでした。</p> <p>畠山委員</p> <p>再編を進めると、確かに登米市の経費は少なくなります。しかし、県費教員も半分になり、再編が進むことにより県費教員も減少し優秀な教員の育成も難しくなってしまうと思っております。</p> <p>いろいろな角度から学校再編を考えていく必要があると思っております。中田地区や米山地区のように5キロ程度で近隣区に行く距離感、平地で目的地が見えるような地域と違い、東和地区は山を越えるなど地域間配慮も考えながら進めていってほしいと思っております。</p> <p>全てがうまくいくとは思いませんが、時間がかかると思うが子供たちを減らさないような措置も併せて行ってほしいと考えます。</p> <p>少子高齢化進む中、みんなで知恵を出し合って、今できる最善を尽くしてもらいたいと思っております。</p> <p>大久保委員</p> <p>スクールバス運行についてですが、部活で遅くなった生徒の対応はどのように考えていますか。スクールバスの時間が決まっているため部活が出来ないようなことになってはいけないと思っております。</p> <p>選択制について保護者から意見があれば教えていただきたい。</p> <p>白岩学校再編推進室長</p> <p>スクールバスの運行等については、再編準備委員会や開校準備委員会で検討していくこととなりますが、保護者や先生方のいろいろな意見を聞きながら運行方法について相談していきたいと思っております。</p> <p>学区については町域ごととしておりますが、部活等の関係で別の中</p>
------------	--

	<p>学校に通学したい方については、現在も学区外通学を例外的に許可しております。</p>
小野寺教育長	<p>ほかにご意見等はありませんか。</p> <p>(「なし」の声あり)</p>
小野寺教育長	<p>ないようですので、「登米市立小中学校等再編構想の改定について」は、以上といたします。</p> <p>会議開始 1 時間 3 0 分を経過しましたので 1 0 分間休憩いたします。</p> <p>(休憩 午後 3 時～午後 3 時 1 0 分)</p>
小野寺教育長	<p>再開いたします。</p> <p>次に、(2)「登米市教育大綱等の見直しについて」説明をお願いします。</p>
新田教育総務課長	<p>(報告内容を別添資料に基づき説明)</p>
畠山委員	<p>他自治体の教育振興基本計画について確認してみました。仙台市の教育振興基本計画には、「家庭教育」「地域づくり」「グローバル化」「ICT」について仙台市の実態に合った内容で記載がありました。</p> <p>学校教育は、専門的であり教職員や東部教育事務所で指導助言が行われます。</p> <p>これからの教育を考えると「家庭の教育力」と「地域の教育力」に重点を置く必要があると思います。これらの指導助言については、教育委員会で行う必要がありますので、計画の中で教育力の向上に力を入れていただき、公民館や家庭、地域の指導助言を行っていただきたいと思います。</p>
新田教育総務課長	<p>先の 9 月定例会議後に書面でいただいている意見等については、反映している箇所と検討している箇所があります。これからも、検討を行っていきますので、「登米市の教育等の振興に関する施策の大綱」、「登米市教育振興基本計画」ごとにご意見を頂きたいと思います。</p>
小野寺教育長	<p>「登米市の教育等の振興に関する施策の大綱」についてご意見を願います。</p> <p>(「なし」の声あり)</p>
小野寺教育長	<p>「登米市の教育等の振興に関する施策の大綱」については、よろしいでしょうか。個別施策については、教育振興基本計画に盛り込んでいきたいと考えます。今後、再度確認を行います但基本的にはこのまま進めさせていただきます。</p>
小野寺教育長	<p>次に「登米市教育振興基本計画」の施策の基本方向ごとにご意見を頂きたいと思います。</p> <p>はじめに、「豊かな人間性や社会性と健やかな体の育成」について意見を願います。</p>

畠山委員	教育振興基本計画全般ですが、文言の整理が必要と思います。例えば「生徒一人一人」「一人一人の生徒」とか「児童生徒」、「児童・生徒」など文言整理をしていただきたいと思います。
新田教育総務課長	言葉の使い方については、今後整理し統一を図っていききたいと思います。
畠山委員	目標指標が体力・運動能力と不登校出現率になっています。目標指標について説明願います。
新田教育総務課長	目標指標については、前回の会議で計画の構成で説明させていただいたように、「第二次登米市総合計画」「第二次登米市まち・ひと・しごと創生総合戦略」で使用している目標指標をそれぞれ該当する施策で使用することとしております。なお、指標が無いものについては新たに目標指標を作成しております。 指標目標の適当性については、担当課より説明いたします。
鈴木生き生き学校支援室長	「健やかな体の育成」として体力・運動能力調査を指標としております。なお、「豊かな人間性や社会性」についての指標がありませんでしたので検討いたします。
畠山委員	目標指標の現況が令和元年度となっております。最新の令和2年度を記載することは出来ないのでしょうか。
新田教育総務課長	ご指摘のとおりと思います。令和2年度の数値に整理していききたいと思います。
畠山委員	《基本的取組1》「小・中・高等学校を通じた「志教育」の推進」とあります。小・中学校だけでなく、高等学校を入れたことは大変素晴らしいと思いますが、どのような形での推進が可能なのでしょうか。
須藤委員	志教育の指定を受けた学校は把握していると思いますが、志教育は高等学校から始まっています。高等学校から中学校、小学校へ繋がっています。登米高等学校では10年以上毎年実施しており、生徒が小学校の子供たちに読み聞かせを行ったり、中学校の部活動の指導を行っております。小学校の運動会では入場行進曲を中学生、高校生の吹奏楽部が演奏を行うなど連携を深めております。
新田教育総務課長	詳細な事例を説明いただきありがとうございました。志教育は第1期教育振興基本計画にも記載されておりましたが高等学校へ「繋ぐ」の意味が大きかったと思います。これからについて、表し方や事業の展開について担当課と検討していききたいと思います。
大久保委員	総合的な学習の時間（ふるさと学習）に関連して、「食」について産業としては産業経済部、健康については市民生活部が担当と思います。これまで培ってきた「食文化」や「農業」、そして「環境」について、登米市は素晴らしい自然環境の中で生活していることを踏まえ、後世に伝えていく必要があります。「食・農・環境」について、登米市の独自の取組として志教育に取り入れても良いと思います。
新田教育総務課長	各学校で総合学習の時間において「食」についても学ぶ機会を設けております。歴史・文化だけでなく食についても、子供たちが地元の物を学ぶ必要性は十分に理解しております。給食センターと連携し栄

	<p>養指導等も行っております。計画の中にどのような形で表せるか担当課と検討していきたいと思ひます。</p>
小野寺教育長	<p>次に「学ぶ力・自立する力の育成」について意見をお願いいたします。</p>
畠山委員	<p>《基本的取組5》「幼児教育の充実」の主な事務事業に学ぶ土台づくり研修会とありますが、具体的に記載は出来ないのでしょうか。 保・幼・小連関連研修会等は、教師の指導力向上のためにも継続的な研修を行う必要と思ひます。</p>
佐竹委員	<p>《基本的取組4》「基礎的な学力の定着と活用する力の伸長」について、基礎的な学力の定着の方法がICTだけになっているので、ICTの必要性は感じていますが、学力の定着には読書など国語力を定着させることも必要と思ひます。今後のICTの今後の活用方法について登米市はどのように考へているか説明願ひます。</p>
鈴木生き生き学校支援室長	<p>GIGAスクール構想では、自宅への持ち帰りを想定していませんでしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により自宅学習の重要性が高まっております。今後の活用のため各学校で準備を進めています。タブレットを活用する中での課題として、情報モラルや活用の考へ方あります。他県では、タブレットによるいじめ問題や自宅で勉強以外に活用するケースも見られます。 現在の活用方法は、数校で土日にタブレットを自宅に持ち帰り課題を行う等に活用しております。</p>
畠山委員	<p>先日開催された、教育フォーラムのアンケートを確認しましたが、多くの教師がICT教育に意欲的に取り組もうとする姿勢が感じられました。</p>
須藤委員	<p>「夏休み学習会」や「土曜日学習会」等の事業を記載した方が良いと思ひます。基礎的な学力の定着のために大変良い取組と思ひます。</p>
小野寺委員	<p>目標指標の「分かりやすい授業の展開度」は令和7年度時点での目標は95%となっておりますが、100%を目指していただきたいと思ひます。</p>
鈴木生き生き学校支援室長	<p>100%を目指して展開していきたいと思ひます。</p>
須藤委員	<p>目標指標に授業での活用状況や家庭での活用状況などICT活用状況が分かる指標を入れることは難しいのでしょうか。</p>
新田教育総務課長	<p>ICT活用としてタブレットを授業で十分に活用することが最初の課題となっております。今後の活用も含めどのような目標指標が適正なのか模索していきたいと思ひます。</p>
大久保委員	<p>ICT研修は教育支援センターのみで行っているのでしょうか。外部の講師等を活用しているのでしょうか。</p>
鈴木生き生き学校支援室長	<p>外部講師も活用しながら分かりやすい研修になるよう努めております。</p>

小野寺教育長	次に「特別な支援を必要とする子供へのきめ細かな教育の推進」について意見をお願いいたします。
小野寺教育長	ご意見が無いようですので次に「信頼される魅力のある教育環境づくり」について意見をお願いいたします。
小野寺教育長	ご意見が無いようですので次に「学校・家庭・地域が連携・協働して子供を育てる環境づくり」について意見をお願いいたします。
畠山委員	<p>家庭教育を支援することが必要である。人口が10万人のとき世帯数は2万7千世帯だったが、現在は人口が7万7千人に減少しても世帯数は2万7千世帯です。核家族化が進み家庭での教育が難しくなっています。これからは「家族が共に学ぶ・ふれあう機会づくりの推進」や「保護者の不安や悩みに寄り添う取組の推進」などが必要となり、具体的には「子育て講座」や「親子食育講座」などの実施や家庭学習ノートなど家庭学習の中に親の意見を取り入れられる取組が必要です。家庭があつての子供の成長ですから家庭教育に力を入れていただきたいと思います。</p> <p>地域づくりでは、「若者社会参加型学習推進」や「学びのコミュニティ推進」など地域住民が参加する講座を実施し、世代間交流を促進させることが必要と思います。公民館などを中心とした地域づくり、学習機会や話し合いの場なども大切と思います。</p>
二階堂次長兼 学校教育管理 監	家庭教育支援員についてですが、3年前から家庭教育支援チームを立ち上げて、宮城県の家庭支援チームと連携し学ぶ土台の研修会でも数はあまり多くありませんが取り組んでおります。この活動は小学校に入学前の親子を対象としておりますので、継続的な取組になるよう検討していきます。
小野寺委員	生涯学習機会や人材育成については、《施策の基本目標》「心豊かな生活に向けた生涯学習の充実」にあたると思いますし、内容も十分記載されていると思います。
小野寺教育長	全体的にどこに記載するべきか精査しながら進めていきたいと思っています。
須藤委員	目標指標ですが、家庭や地域が見える指標を追加してはいかがでしょうか。
小野寺教育長	目標指標についても、市の計画との整合性を取りながら検討していきたいと思っています。
小野寺教育長	次に「心豊かな生活に向けた生涯学習の充実」について意見をお願いいたします。
小野寺教育長	ご意見が無いようですので次に「地域の活力を醸成するスポーツ活動の推進」について意見をお願いいたします。
小野寺教育長	ご意見が無いようですので次に「文化財保護と文化・芸術活動の充実」について意見をお願いいたします。
畠山委員	文化財の保存や継承についての、予算や人員の確保は十分にできているのでしょうか。

日野文化財文化振興室長	<p>歴史資料館等の施設や備品も経年劣化も進んでいますし、標柱も300本以上あり修繕が追いついていない状況ではありますが、どこの部署でも限られた予算の中で対応していると思っています。人員については、学芸員が一人しかおりませんので、専門職の確保について協議を行っているところです。</p>
畠山委員	<p>今回「登米市の教育等の振興に関する施策に大綱」の施策の基本方向に「文化財保護と文化・芸術活動の充実」を新たに追加し取り組んでいくこととしています。取組を推進するためには、予算・人員の確保が必要となります。現在行っている劣化の修繕は最低限の取組であり、充実を図っていくための予算・人員を確保し推進していただきたいと思います。</p>
小野寺教育長	<p>その他の意見がないようですので、「登米市教育大綱等の見直しについて」は、以上といたします。本日の意見を検討し「登米市教育振興基本計画」の策定いたします。</p>
新田教育総務課長	<p>これからの計画策定について、次回定例会議でも協議を行いますが、本日の協議を踏まえ委員の意見聴取について、書面での意見聴取又は臨時会を開催し意見聴取する方法等があります。委員の皆様で検討頂きたいと思います。</p>
畠山委員	<p>次回定例会議までに本日の意見を反映した「登米市教育振興基本計画」を作成していただき、会議開催の2、3日前に届けていただければ書面や臨時会の必要は無いと考えます。</p>
大久保委員	<p>私も畠山委員の意見に賛成です。計画を確認する時間を確保していただきたいと思います。</p>
小野寺教育長	<p>本日の意見を反映した「登米市教育振興基本計画」を作成し十分検討する時間を確保し次回の定例会議で検討することによろしいですか。</p>
	<p>(「はい」の声あり)</p>
小野寺教育長	<p>十分な検討する時間をもうけ、次回定例会議で協議することといたします。</p>
小野寺教育長	<p>以上で議事は全て終了しました。 それでは、次回の教育委員会定例会議の開催日程についてお願いします。</p>
新田教育総務課長	<p>今回は、令和3年11月19日(金)の午後1時30分開催でお願いしたいと思います。会場については、後日改めて連絡いたします。</p>
小野寺教育長	<p>令和3年11月19日(金)の午後1時30分から行うことにご異議ありませんか。</p>
	<p>(「異議なし」の声あり)</p>
小野寺教育長	<p>ご異議がないようですので、次回の定例会議の日程は令和3年11</p>

	<p>小野寺教育長</p>	<p>月19日（金）の午後1時30分から行うことで決定します。</p> <p>午後4時26分、閉会を宣言します。 大変ご苦労様でした。</p> <p>閉会時間 午後4時26分</p> <p>その他</p> <p>以下の3件について、資料に基づいて事務局等から説明し、内容を確認していただきました。</p> <p>(1) 9月の生徒指導状況について (2) 令和3年度文化・スポーツ賞表彰者について (3) 登米市奨学生からの将来の夢「これからの私」提出状況について</p> <p>散会時間 午後4時50分とします。</p> <p>上記記録は正確であることを認め、ここに署名する。</p> <p style="text-align: right;">令和3年11月 日</p> <p>会議録署名委員</p> <p style="text-align: right;">委員 ⑩</p> <p style="text-align: right;">委員 ⑩</p>
--	---------------	--

その他の概要

- (1) 9月の生徒指導状況について（鈴木活き生き学校支援室長 説明）
- (2) 令和3年度文化・スポーツ賞表彰者について
（山形生涯学習課長兼東京オリンピック・パラリンピック推進室長 説明 説明）
- (3) 登米市奨学生からの将来の夢「これからの私」提出状況について（新田教育総務課 説明）